

令和5年度 がん教育等外部講師連携支援事業 「がん教育外部講師派遣」 報告書

学校等名 平戸市立志々伎小学校

担当者名 石田 みのり

電 話 0950-22-9236

F A X 0950-27-0049

実施日	令和5年12月7日(木) 12:30 ~ 15:30				
場 所	志々伎小学校 5・6年教室				
講座名	がんになった方のお話を聞こう				
講 師	平戸アネモネ会 代表 松口 真奈美 氏				
近隣校への案内	案内先: 今回は自校のみ			計 0 校	
参加者	児童	学校職員	保護者	他校職員等	その他
	5・6 学年 ( 11 )人	( 4 )人	( )人	( )人	( 県教委等 10名 ) 総計( 25 )人
テーマと内容	がんの体験談・命の大切さ				

<当日の様子> \* 事業の様子等を必ず画像で添付してください。



<講師からの指導や助言・成果>

- ・がんによって治療法が違い、治療によっては髪の毛が抜けなかったり、きつくなかったりすることもあることを知ってほしい。
- ・「死ね」という言葉を使わない。辛いことや苦しいことがあれば、必ず HELP を出すことを約束してほしい。
- ・検診を受けられる年齢になったら、積極的に受けること、そして、親にもがん検診を受けるように伝えてほしい。
- 児童の感想や事後アンケートの結果により、がんの種類やがん患者への理解が深まったと感じた。
- 児童が学んだことを保護者へ伝えることで、がんに対する意識や検診を受けることの大切さを改めて考えることができたと感じた。

<今後の取組及び課題> \* 今後のがん教育の充実に向けての活用等

- ・今後も、児童一人一人ががんについて知り、理解できるように、専門医や経験者の話を聞けるように計画していきたい。
- ・がんは誰もがかかる可能性のある病気であるため、早期発見をするために、家族などの身近な人へ検診を勧めることも大切であることを伝えていきたい。